

しまねの森林

SHIMANE no MORI

No. 66

令和6年11月
通巻306号

▲「2024しまねの森林」フォトコンテスト最優秀作品「続く森林」

特集

2024「しまねの森林」 フォトコンテスト結果発表 P6・7

森林のトピックス

- 1 特定苗木の出荷開始
島根県 森林整備課 森林育成係 P2
- 2 9/28 中山間フェアを開催
島根県 中山間地域研究センター P3
- 3 10/5~6 高校生向けバスツアーを開催
島根県 林業課 森林組合・担い手育成係 P4
- 4 しまね林業・木材産業振興大会を開催します!
島根県 林業課・森林整備課 P5
- 5 ウッドスタイルコンテスト開催（作品募集）
島根県 林業課 木材振興室 P5
- 6 森林の研究
島根県 中山間地域研究センター 木材利用科 P8
- 7 県職員ニューフェイス
島根県 林業課 経営企画係 P9

インフォメーション

- 県民の森へ行こう（12~3月イベント情報）
島根県 県有林管理スタッフ P10
- 2025「しまねの森林」
フォトコンテスト作品募集
島根県 林業課 経営企画係 P11
- 現地フラッシュ P12





特定苗木の出荷を開始！

島根県 森林整備課 森林育成係

特定苗木とは...

優秀な遺伝子を持つ選ばれた木である**特定母樹**の種子から生産された苗木のことです。

島根県では**令和6年12月に県内初**となる**特定苗木**の出荷が始まります！

特定苗木の特性

- ①成長が良い！（通常の1.5倍以上）
- ②材質が良い！
- ③花粉が少ない！（通常の半分以下）



スギ特定母樹閉鎖型採種園

島根県では林業コスト低減に向け、左記特性を持つ、**特定苗木**を普及する取組を進めており、令和12年度の特定苗木100万本以上の生産を目指して、特定母樹の**採種園を造成・拡大中**です。

県立緑化センターで令和元年度からヒノキ特定母樹、令和5年度からスギ特定母樹の種子を生産する採種園の造成を開始しました。令和6年度からヒノキ特定苗木の出荷が始まり、徐々に出荷が本格化する見込みです。



ヒノキ特定母樹開放型採種園

出荷までの経過

令和元年	ヒノキ特定母樹採種園の造成開始
令和4年～	ヒノキ特定母樹の種子採取を開始
	ヒノキ特定苗木の生産を開始
令和5年～	スギ特定母樹採種園の造成開始
令和6年12月	ヒノキ特定苗木の出荷（予定）new

森林管理 間伐作業
ITSUKI 株式会社 樹林業

島根県仁多郡奥出雲町稻原22-8 TEL 0854-52-9007

ちり
森林を守ろう！
山陰ネットワーク会議

山陰両県のボランティア団体やNPO法人が
森林保全の輪を広げる活動を行っています



事務局：山陰合同銀行地域振興部内 TEL：0852-55-1820
ホームページアドレス <https://www.gogin.co.jp/about/csr/forest/mori-sanin/>



秋晴れのもと、2024中山間フェア開催しました！

島根県 中山間地域研究センター

9月28日（土）、7年ぶりに中山間フェアを開催しました。今回のフェアは、地元の飯南町を始め、広く県民の皆さんに理解され、親しまれる研究機関となるようセンター施設を開放した交流イベントとしました。

当日は、天候にも恵まれ、多くの方にお越しいただきました。オープニングセレモニーでは、地元頓原中学校・赤来中学校吹奏楽部のみなさんに華やかな合同演奏を披露していただきました。

続いての基調講演では、おおち山くじら研究所長 江口祐輔氏をお招きし「鳥獣対策から始まる地域づくり」という演題で、正しい効果的な鳥獣対策の方法、地域がまとまり被害対策を実施していくことが地域社会も維持することにつながるという内容でご講演いただきました。参加者の関心は高く、地元を始め松江市等の遠方からも参加いただき、講演後は熱心な質問が相次いでいました。

また、当センター各科から展示パネルで研究内容を紹介させていただいたほか、工夫をこらした各種体験コーナーで県民のみなさんと楽しくふれ合いました。中には複数の体験コーナーをはしごされた方もいらっしゃいました。

当センターの研究展示ホール、図書室は、土曜、祝日以外は自由にご利用いただけますので、ぜひお越しください。



頓原中学校・赤来中学校吹奏楽部の
合同演奏



基調講演



研究パネル



チェンソー体験



木工教室



竹のランプシェードづくり

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理
緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 井上政吾

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎(0852)21-6222

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次

緑をはぐくみ 水をつくる
島根県水源林造林協議会

〒690-0886 松江市母衣町55番地

電話 (0852)24-1092

FAX (0852)31-8606

e-mail:kenshin-honkai@m1.izumo.ne.jp



高校生の林業体験ツアーを開催しました！



島根県 林業課 森林組合・担い手育成係

進路決定前の県内の高校1～2年生に、林業への具体的な就業イメージや、農林大学校林業科での知識・技術の習得、生活の様子を知ってもらい、職業としての林業の理解を深め、林業就業や農林大学校への進学につなげることを目的として「高校生の林業体験ツアー」を開催しました。

10月5日（土）～6日（日）に1泊2日で行い、松江市内の高校から4名、出雲市内の高校から6名、計10名の参加がありました。

ツアーでは、1日目は飯石森林組合の伐採作業見学と現場作業員の方との意見交換を行い、2日目は、農林大学校林業科の施設見学、林業機械の操作体験や学生との意見交換などを行いました。

ツアーの様子



飯石森林組合の現場見学



伐倒作業見学



ドローン操作体験



チェーンソー
操作体験



グラップル操作体験



農林大学生との
意見交換

ツアー参加の皆様からは、「林業の作業は難しいイメージだったけど、やってみると楽しかった」「林業で働いている人達がかっこよかった」「農林大学校の様子が分かってよかったです」「進路の参考にしようと思う」などの感想をいただきました。

1人でも多くの方が、農林大学校への進学や林業への就業をしていただけることを期待しています。



株式会社 舞茸奥出雲

延命水を使用した
仁多郡奥出雲町特産「きのこの女王」

奥出雲舞茸

島根県仁多郡奥出雲町八川1889-2
TEL 0854-52-0017 FAX 52-3370



除草はおまかせ下さい！

竹類に効果抜群です！

○テソーレート

非農耕地用除草剤

○日本カーリット株式会社

九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
TEL (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ワズコロニ液剤

1株一ワンプッシュ 経済的

NC 有限会社 野津善助商店

本社 島根県松江市東出雲町錦浜583-10
TEL (0852) 53-0670 (代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail : notsu@tx.miracle.ne.jp



しまね林業・木材産業振興大会を開催します！

島根県 林業課・森林整備課

島根県では、木を「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の推進により、ここ10年で県内の原木生産量は約2倍に増加するなど、林業や木材加工業をはじめとする業界全体が成長するとともに魅力向上を図ってきました。

そのような中で、業界関係者が協力し、島根県の林業・木材産業の更なる発展を目指すことを目的として、「令和6年度しまね林業・木材産業振興大会」を令和7年1月9日（木）に開催します。

参集者の皆様には是非、ご参加いただきますようよろしくお願ひいたします。

【大会の概要】

開催日 令和7年1月9日（木）（松江市内）

内 容：基調講演、事例発表 ほか 参集者：主催団体会員、認定工務店、行政関係者 ほか
主 催：島根県森林組合連合会、（一社）島根県木材協会、（一社）島根県森林協会、（公社）島根県林業公社、
島根県素材流通協同組合、島根県合板協同組合
後 援：島根県

ウッドスタイルコンテスト開催（作品募集）

島根県 林業課 木材振興室

島根県では、県産木材の利用促進を図るため、県産木材を使用した住宅や非住宅の木造建築を支援しています。このたび、県産木材利用や木造建築に対する関心・理解を深め、知識・技術を相互に高め合うことを目的に、しまね木造塾が中心となり「令和6年度ウッドスタイルコンテスト」を開催します。たくさんのご応募をお待ちしております。

募 集 要 項

■対象建築物

- ・島根県内の建築物
- ・概ね10年以内に施工されたもの
- ・木構造及び木質内装・外装されたもの
- ・用途は、住宅・店舗・事務所等で、公共用、民間用を問わない
- ・工事種別は、新築、増改築、リフォームなど
- ・発表・未発表、過去の受賞歴の有無などは問わない

■応募資格

応募する建築物の設計者または施工者等とします。あらかじめ、建築主及び施工者または設計者等の了解を得て応募してください。

■応募方法

必要事項を記載した応募用紙と、以下の書類を電子メールまたは郵送で提出してください。

①写真②各階平面図、立面図③その他（木の使用等について工夫した点が分かる資料・写真等）

■応募期限

令和6年12月13日（金）（当日消印有効）

■応募・お問い合わせ先

・郵送の場合

〒690-0886 島根県松江市母衣町175-8

一般社団法人島根県建築士会「ウッドスタイルコンテスト」宛て

・電子メールの場合

メールアドレス：mokuzoushimane2019@gmail.com（しまね木造塾事務局）

※お問い合わせはメールのみで対応します。

■審査・表彰

応募された作品について書類審査し、各賞（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）を決定します。

応募状況によっては、別に部門賞を設けることもあります。

■応募上の注意

・応募に係る費用は応募者負担とし、提出書類は返却いたしません。

・本コンクールで表彰された建築物は、建築士会等のホームページに掲載させていただく予定です。なお、紹介させていただく際は、設計者名および施工者名等は記載しますが、建築主の個人名は記載いたしません。

・表彰される方が複数（建築主・設計者・施工者・木材納入業者等）でも構いませんので、それぞれのお名前を応募用紙に明記してください。

■主催

一般社団法人島根県建築士会 しまね木造塾



その他詳細情報については下記島根県建築士会HPでもご確認いただけます。

（応募用紙のダウンロードはこちら）。<http://aba-shimane.or.jp/info/sonota.html#sonota241008>



pokka sapporo

手軽にはじめる
脱プラスチックのご提案

紙でできた「カートカン」が、
エコな飲料容器として注目されています。



持続可能な社会の実現に向けて、
「脱プラスチック」の取り組みが
求められています。



紙製飲料容器「カートカン」は
地球温暖化防止に貢献できる
容器です。

*1 「開伐材マーク」は開伐材を利用した製品であることを表示し、開伐や間伐
材利用の重要性などを広くアピールします。
*2 カートカンには、取り上げ一部を「緑の基金」に寄付しています。このお金は
森林整備を行なうランティア団体などの活動資金として活用されます。

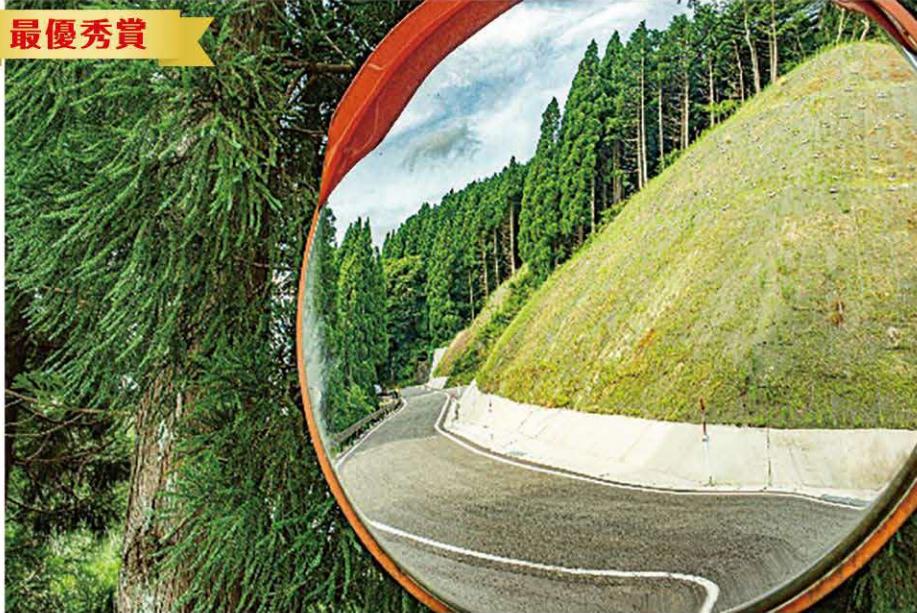


ポッカサッポロ フード&ビバレッジ株式会社
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>

2024 「しまねの森林」 フォト

毎年恒例となりました「しまねの森林」フォトコンテスト。今年は県内外40名の方々から99点の応募がありました。その中から選ばれた入賞作品8点を発表します。

「タイトル」
(撮影場所)
○受賞者コメント
▶審査委員コメント



最優秀賞

「続く森林」(奥出雲町) 村川 節秀さん

○奥出雲町横田から鳥取県日南町へ行く道。カーブを曲っても曲ってもこの辺りは森林が続いていました。

▶県境近くの、くねくねとした道の両側は、断続的に続く杉の群生が、効果的にカーブミラーに収められている。加えて、左手の一本の木は生き生きと描写され、葉の動きさえも感じられます。



優秀賞

優秀賞



「秋を運ぶ」(奥出雲町) 前 亮佑さん

○奥出雲おろちループで撮影した一枚です。紅葉を撮影しに来たところ、木材を運んでいるトラックが走ってきたので思わずシャッターをきりました。

▶大きくカーブする道の先には、どんな風景が待ち受けているのだろうか、切り出された杉と檜を積んだ大型トラックを見事に捉え、手前に燃えるような木を配した、腕の確かさに感心しました。

「棚田の里山」(吉賀町) 山崎 秀司さん

○棚田百選に選ばれた大井谷棚田に田植えの頃、訪れました。美しい棚田の景観は豊かな森林に守られていると思いました。

▶一幅の絵を見るような美しい写真です。田植えの準備に勤しむ人を配したことで、農作業の様子をうかがい知ることができます。山あってこそ良質な米が採れる、室町時代から続く棚田です。

コンテスト結果発表！

島根県 林業課 経営企画係

入賞作品展示のお知らせ

【島根県立図書館 1階ホール】(予定) 令和6年12月6日(金)～令和7年1月5日(日) ※毎週月曜・年末年始／松江市内中原町52

審査委員特別賞



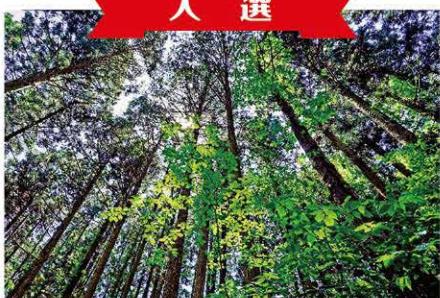
「山に生きる」(出雲市)
大石 正臣さん

○出雲市の山林で、初めて「枝打ち」を見学しました。よい勉強になりました。

▶間伐材を集荷にゆくところで
どうか、狭い林道を右側に
沿って登る様子が映し撮られて
います。
一瞬も気を弛めることの出来な
い、山での仕事の緊張感が伝
わってくる作品です。



入選



「緑の息吹」(奥出雲町) 門脇 正晃さん

○新緑の山道を登る途中、ふと見上げると背の高い木々の
中、新しい緑の葉が日の光を受けて大きく息をしているよ
うでした。

▶木洩れ陽に輝く緑が、ひときわ美しい作品となりました。

入選

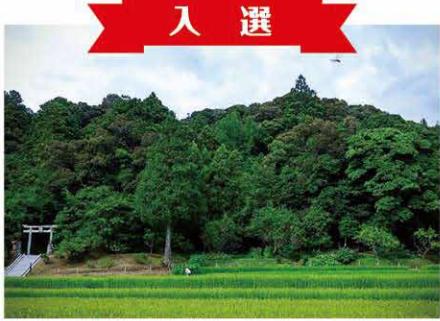


「プロフェッショナル」(津和野町) 佐々木 康夫さん

○太鼓谷稻成神社参拝の時、境内の杉の木の手入れ作業をさ
れていた場面に出会い、まさに高所での作業、プロの仕事
と思いました。

▶枝打ちのために、杉の木を登る様子がよくわかる作品で
す。大きく写し込んだ杉の木を力強く登る作業員、構図も
しっかりしていて良い作品になりました。

入選



「スタジイの森を生きる」(松江市) 石飛 生子さん

○日本一のスタジイの森の恩恵を受けながら人々が神を敬
い、米を作り、つましく生活している様子が日本の原風
景のようで癒されました。

▶あちこちに紫陽花が咲き、空にはトンボが舞うのどかな里
の風景が写し撮られています。田と土は土地神の祀のあ
る、『さと』を意味すると言われています。

入選



「白と青」(飯南町) 宇野 将史さん

○島根にしてはめずらしい青天の中、見たい景色を見ること
ができました。

▶木々の樹氷はまだ冬の装い、空の青さと雲、降り注ぐ光は
春の訪れを感じさせる美しい作品です。



大径材の利用促進に向けた 共同研究への参加について

島根県 中山間地域研究センター 木材利用科

国内の人工林では資源が充実し大径化が進んでいます。しかしながら、大径材に対応する製材技術や設備の普及が遅れたことで加工コストが高くなり、製材利用が低迷しています。大径材の活用を促進するには、製材品の高品質・低コスト化と住宅の梁・桁材や非住宅の内装材等への需要の拡大が課題です。

農林水産省では、上記の問題意識のもと大径材から用途に対応した国産材製品を安定供給するための加工・利用システムを開発するため、委託プロジェクト研究「大径材の活用による国産材製品の安定供給システムの開発」を令和5年度から行っています。国立研究開発法人森林研究・整備機構が研究代表機関となり、大学と民間企業、公設研究機関の計10団体が参加しています。

島根県内の人工林でも高齢化が進んでおり、例えば、スギ人工林の8割以上の面積が木材として利用できる樹齢を超えていました。これに伴い大径化が進んでおり、ここから得られる大径材は製材用としての利用が進んでいないため、当センターもこのプロジェクトに参加しています。主に実施している研究は、スギの大径材から製材する心去り平角を対象に、県内で普及している蒸気式木材乾燥機を用いて、短期間で、かつ、内部割れの発生を抑制して強度性能を確保する最適な乾燥技術を開発するため、種々の実験を行っています。

得られた成果は県内の製材所等に普及して技術の導入を進め、大径材の製材用としての活用につなげます。これにより、県産材の需要を拡大し、県内の林業・木材産業の振興に貢献します。



試験に用いる県産スギ大径材



乾燥後の県産スギ心去り平角試験体

緑化メンテナンス・野生動物害防除のパイオニアとして活躍しています。

 正和商事株式会社

北九州市小倉北区上富野1-4-1-2 B1
TEL: 093-511-0115 FAX: 093-511-0116



サイトロンフレノック微粒剤



シカ防除ネット / バタサクフェンス / 箱わな



県職員のニューフェイス

島根県 林業課 経営企画係

～令和6年4月に採用された林業関係の県職員4人を紹介します～

林業課 木材振興室 主任技師 音川 陽向（おとかわ ひなた）さん

この4月に林野庁から出向してきました。出身は千葉県で、前任地は北海道の下川町という、冬は最低気温が-30度まで下がる極寒の地で勤務していました。趣味はサッカー、スノーボード、バイクです。現在ツーリング仲間を募集中です。

現在は林業課木材振興室で、主に木材利用に関連する分野を担当しています。分からないことだらけで、日々勉強の毎日です。周りの皆さんに助けていただきながら、少しでも島根県の林業・木材産業の発展に貢献できるように頑張ります。



林業課 森林組合・担い手育成係 技師 吉本 新一朗（よしもと しんいちろう）さん



この春に茨城県からやってきました。出身は福岡県ですが、大学時代を鳥取県で過ごし、その縁もあり島根県で働くことになりました。休日は七ヶ所港まで自転車で行ったり、公園でバスケしたり、家にこもってゲームしたりと色々な趣味に時間を使っています。

働き出してから思っていたよりやることが多く勉強の毎日ですが、日々成長できるよう精進していきます！

松江市土整備事務所 治山・林道課 技師 杉原 拓樹（すぎはら ひろき）さん



松江市出身の杉原と申します。大学では地域政策という林業とは離れた分野を学んでいましたが、幼少期からキャンプや登山が好きで島根県の自然にすごく魅力を感じていました。趣味は体を動かすことで、終業後や休みの日には硬式テニスやランニングをしています。運動全般好きなので色々誘ってください！

4月から治山・林道課に配属され、初めてのことばかりで苦戦する毎日ですが、周りの方々に助けてもらいつながら業務に励んでいます。今後は業務や研修を通して知識や経験を積み、島根県の林業・木材産業に貢献できるよう努力していきますので、よろしくお願ひいたします。



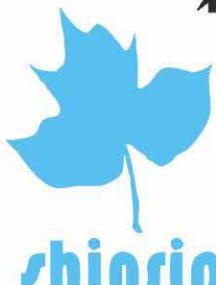
浜田市土整備事務所 治山・林道課 技師 岩井 遥香（いわい はるか）さん

邑南町出身の岩井と申します。大学は鳥取で生態学を中心に学んでいました。

鳥取砂丘にはゼミの一環として月1回は行っていたので、同期の中では1番砂丘に詳しい自信があります！お笑い芸人の粗品が好きで、粗品のYouTubeを見るのが日課になっています。

生まれ育った島根で働くことができ、大変嬉しく思います。仕事を覚えることは大変ですが、上司・先輩方など周りの環境に恵まれ、充実した日々を送ることができています。島根の林業に貢献できるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

森林の明るい未来に貢献する



・島根県森林技術ボランティアサポート制度 第1号登録団体

島根県森林土木技術協会

島根県森林土木技術協会

検索

〒699-0403 島根県松江市宍道町西来待2570-1 (株)日本海技術コンサルタント内
TEL (0852) 66-3680 FAX (0852) 66-3342

県民の森へ行こう!

県民の森では登山、木工教室等各種イベントを開催しています。自然や森とのふれあいの楽しさ、木の温もりを感じてください。

12月～3月の
イベント
情報

2025年2月8日(土)

スノーシューで
残雪の森を楽しむ

【集合】県民の森木工室

9:30

2025年3月2日(日)

たけとうみょう
竹灯明を使った雪アート作り
竹筒で炊く炊きこみご飯

【集合】県民の森木工室

10:00

《申し込み先》

島根県立ふるさと森林公園 学習展示館

TEL 0852-66-3586

(各開催日の1ヶ月前より受付)

しまねの森が支えるエネルギー。



松江バイオマス発電株式会社

〒690-0832 島根県松江市大井町899番地7号 TEL 0852-39-0391 FAX 0852-39-0392



shimane
wood
style

島根県建築士会

しまね木造塾

県産材利活用おうえん隊 コアスタッフ一同

建築設計事務所 鈴屋工房 (安来市)	宇田川孝浩建築設計事務所 (奥出雲町)
根本総建コンサルタント (松江市)	村上建築設計事務所 (雲南市)
コクーン設計舎 (松江市)	宇佐美建築設計室 (出雲市)
田中まさこ建築設計室 (松江市)	菊北脇建築設計事務所 (出雲市)
ナガセミキ建築設計事務所 (松江市)	渡邊建築工房 (大田市)
(株)コタニ 島根出張所 (松江市)	福間優子建築設計事務所 (美郷町)
山田ゆい建築設計事務所 (松江市)	中村建築設計事務所 (邑南町)
半場唯建築アトリエ (松江市)	大畠建設 (益田市)

農林中央金庫

中國営業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL(086)222-0724

緑の募金
森林に
“あなたの思い”
届けます！

(公社)島根県緑化推進委員会
〒690-0886 松江市舟衣町55 島根県林業会館内
TEL (0852)21-8249 FAX (0852)21-8231

賛助会員を
募集しています

年会費

(団体)1口…10,000円から
(個人)1口…2,000円から

緑の募金や賛助会員費は、県内小中学校での緑の少年団活動や地域の緑化活動などに役立てられます。

2025「しまねの森林」フォトコンテスト作品募集

2025「しまねの森林」フォトコンテスト募集要項

■募集テーマ 「しまねの森林と木材」

島根県の森林・山々、シンボル的な樹木、森と人とのふれあい、林業、山の幸、木材と人とのふれあいなど、森林の中での発見や、森林に入らなければ見えない風景。

あなたが見つけた「しまねの森林」を写真に撮ってご応募ください。

■応募作品

1人5点までご応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。
(組写真不可、デジタル写真可、合成等のデータ処理は不可)

■写真サイズ

2Lサイズ~A3サイズとします。(台紙貼り付け不可)

■応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロハンテープでとめてご応募下さい。

■応募締切

令和7年7月31日(木) 当日消印有効

■表彰

最優秀賞	1点(賞状・賞金3万円)
優秀賞	2点(賞状・賞金1万円)
審査委員特別賞	1点(賞状・QUOカード5千円)
入選	4点(賞状・QUOカード5千円)

※一応募者につき受賞は一点とします。

■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県林業課経営企画係
TEL 0852-22-5163

■審査・発表

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。
入賞作品は林業課HP及び森林・林業総合情報誌「しまねの森林」No.69(令和7年11月発行予定)の誌面に掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

■応募上の注意

◆応募作品の著作権は、撮影者に帰属します。
なお、入賞作品及び別途提供を依頼する作品については、使用した画像データ(CD-Rなどのメディア)を提出して頂きます。
◆入賞作品及び別途提供を依頼する作品の撮影者は、主催者に対し、主催者が行う作品展示のほか、製作する広報誌、パンフレットなどに掲載する目的で、入賞作品を令和7年8月1日(金)から5年間利用することを許諾します。このほか、入賞作品は本コンテストの広報活動に必要な範囲で、新聞、雑誌、テレビ、ホームページなどで利用することができます。入賞作品の利用にあたっては撮影者の氏名表示を行います。

◆入賞者の氏名を公表しますが、それ以外の応募用紙に記載された個人情報は、当コンテストにのみ使用し、その他の目的には一切使用しません。

◆応募作品は原則として返却しませんが、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)同封の返却希望者には、審査終了後返却します。
(入賞作品は返却しませんので、ご了承ねがいます。)

◆撮影場所の住所や山の名前が不明で記入が困難な場合、島根県内であるとわかる情報を記入してください。
((例))○○神社参道、○○滝、(県内イベント名)開催中撮影、建物の名前など。)

◆入賞作品が県外で撮影した写真と判明した場合、他のコンテストでの入賞や印刷物、展覧会などで公表されていることが判明した場合は入賞を取り消します。

◆人物を被写体とする場合、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。

■主催

「しまねの森林」発行委員会



☆こちらの募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できます☆

2025しまねの森林フォトコンテスト

検索

2025「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

フリガナ 作品タイトル				フリガナ 氏名			
電話番号		年齢	才	撮影場所			
住所	〒			撮影日	年	月	日
				返却希望	有	・	無

※返却希望の場合は返信用封筒(切手、宛名明記)必須

豊かな森を活かし地域に貢献する

島根県素材流通協同組合

〒699-2837 江津市松川町上河戸390-22 TEL:0855-55-0840 FAX:0855-55-0841
E-mail:shimanenesoryuukyou@aioros.ocn.ne.jp



木質バイオマス発電事業で
『地域経済の活性化』と『地球にやさしい環境』を創ります

合同会社しまね森林発電

〒699-2837 島根県江津市松川町上河戸390-22
TEL:0855-55-3420 http://simane-fg.co.jp



森林の中で働く人のお手伝いをします

- 1.林業労働者の募集
- 2.新規就労者及び雇用主に対する研修
- 3.林業就業促進資金の貸付
- 4.林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
- 5.雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター(公益社団法人 島根県林業公社)

松江市黒田町432番地1(島根県土地改良会館3F)

TEL:0852-32-0253 FAX:0852-21-4375 E-mail:shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp

URL:https://woodjob-shimane.info/



現地フラッシュ



広域

林業労働安全指導
のための普及員研修を
開催しました！

●と き：令和6年10月17日(木)
●ところ：飯南町都加賀



県庁林業課

URL <https://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo>

松江

コンテナ苗生産者と
現地視察研修を
実施しました！

●と き：令和6年10月1日(火)
●ところ：雲南省三刀屋町



東部農林水産振興センター

URL https://www.pref.shimane.lg.jp/toubu_norin/

雲南

松江農林高校授業
「舞茸奥出雲施設見学」
を開催！

●と き：令和6年9月4日(水)
●ところ：株式会社舞茸奥出雲(奥出雲町八川)



東部農林水産振興センター雲南事務所

URL https://x.com/unnan_office

出雲

シカ被害対策の
学習会を行いました！

●と き：令和6年9月17日(火)
●ところ：出雲市立北陽小学校



東部農林水産振興センター出雲事務所

URL <https://blog.goo.ne.jp/f-izumo>

県央

県産木材を使用した
邑南町立石見中学校の
新校舎が竣工しました！

●と き：令和6年7月19日(金)
●ところ：邑南町立石見中学校



西部農林水産振興センター県央事務所

URL https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

浜田

コンテナ苗生産の
巡回指導を
実施しました！

●と き：令和6年8月6日(火)
●ところ：浜田市金城町



西部農林水産振興センター

URL https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

益田

高校生の林業学習を
実施しました！

●と き：令和6年8月26日(月)
●ところ：島根県立農林大学校林業科(飯南町)



西部農林水産振興センター益田事務所

URL https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/kikan/seibu_norin/trend/topix.html

隠岐

林業職場の
コミュニケーションづくり
セミナーを開催！

●と き：令和6年8月5～6日
●ところ：隠岐の島町林業総合センター木木館



隠岐支庁農林水産局

URL https://blog.goo.ne.jp/f-oki_001

農林大

林業架線作業主任者
免許講習を実施！

●と き：令和6年9月4日(水)～令和6年9月30日(月)
●ところ：中山間地域研究センター



島根県立農林大学校

URL <https://www.shimane-forestry.jp/>

